

令和4年度 高円寺北青少年育成委員会

役職名	推薦組織等	氏名	役職名	推薦組織等	氏名
会長	馬橋北自治会会长	榎本 和江	常任委員	民生・児童委員	松田美枝子
副会長	馬橋北自治会	青山 亨		民生・児童委員	中川 優子
	高円寺北中央自治会	高橋 芳子		馬橋南自治会	明石 文子
会計	高円寺北一丁目町会	丸山由美子		高円寺あづま通り商店会	高嶋 要
	馬橋北自治会	金原 直美		高円寺庚申通り商店街振興組合	中島 保美
庶務	高円寺北四丁目新生会	工藤 弘子		高円寺北中通り商業会	水晶 君江
	高円寺北庚申文化会	金井 美子		高円寺北中通り商業会	河野 正治
	馬橋北自治会	大西百合子		高円寺北一丁目町会	青木 京子
監事	高円寺北一丁目町会会长	高田 芳作		高円寺北一丁目町会	小池都貴子
	高円寺北二丁目町会会长	榎木 克美		高円寺北二丁目町会	鶴田 佳子
常任委員	高円寺北中央自治会会长	山岸 正博	委員	高円寺北二丁目町会	村田希和子
	高円寺北庚申文化会会长	浅井 俊昭		高円寺北二丁目町会	前田 規子
	高円寺中通町会会长	藤森 邦子		高円寺北庚申文化会	柳下 恵
	高円寺北四丁目新生会会长	森川啓一郎		高円寺北庚申文化会	渡辺千佳代
	馬橋南自治会会长	佐藤 正孝		高円寺北四丁目新生会	野角みどり
	主任児童委員	狩野かおり		高円寺学園学園長	田中 稔
	青少年委員	杉本 昌代		高円寺学園副学園長(小学部)	小島 昭博
	高円寺銀座商店会協同組合	吉田 善博		高円寺学園副学園長(小学部)	半田 勝
	高円寺北二丁目町会	小林 瞳子		高円寺学園副学園長(中学部)	下斗米八穂
	馬橋南自治会	伊藤 君代		馬橋小学校校長	小澤 伸生
	高円寺学園小学校PTA副会長	元川 彩香		杉森中学校校長	佐々木啓之
	馬橋小学校PTA副会長	小野 彩子		地域協力者	藤本 直也
	高円寺学園中学部PTA副会長	田村 浩一		地域協力者	吉田 愛
	杉森中学校PTA副会長	深澤 純子	行政担当	高円寺地域活動係係長	奈良野 繁
	馬橋児童館館長	木島 初治		高円寺地域活動係	岡村 信道



環境浄化講演会
講師 下斗米八穂 先生
(高円寺学園副学園長)

コロナ禍の今、子どもたちを取り巻く環境や学習面、学園生活についてお話しいただき、授業中の様子や学園内の施設を見学しました。開校3年目となる高円寺学園の校舎は設備が新しくきれいなことはもちろん、小学生・中学生それぞれが利用しやすいように細かな工夫が見られました。小学生と中学生の距離感がほどよく近く、小中一貫教育校の良さを感じられました。



杉森中学校
卒業記念講演会

「ゴミを傷めななかれ！
人間観察に現代社会学！？」
講師 滝沢秀一 氏
(お笑い芸人マシンガンズ)

ゴミ清掃員として働くお笑いコンビ「マシンガンズ」滝沢さんには、ゴミ清掃員から見た社会や環境の問題をお笑い芸人ならではの切り口でお話いただきました。



委員研修

今年度の委員研修は例年のバス研修ではなく阿佐谷地域（けやき公園内）に新設された阿佐谷区民センターの見学を行いました。屋上公園、広々としたロビーなどに感心しこれからの北育成の活動でもぜひ実践したいと話し合いました。

例年の研修と比べると少し物足りない部分もあったかもしれません、委員同士で意見を交換し合い親睦を深め、意義ある時間となりました。



高円寺学園中学部
卒業記念講演会

「旅立つ君たちへ」
～世の中がどうやって変わってきていて
これからどうやって準備して
いけば良いのか～
講師 松田雄介 氏
(Teach For Japan創設者・理事)

一番大切なことは自分で決めること、
自分の中の意思決定の連続は失敗しても学びにできる、と話す松田さん。
「卒業は終わりではなく始まり」
「やりたいことがないならひとまずやることを決めよう、目標を探し続ける努力が大切」「自分たちの強みに気づいてほしい」という多くの力強いメッセージをいただきました。

広報担当 榎木・明石・伊藤・大西・金井・狩野・工藤・小林・杉本・渡辺



第43号 令和5年3月31日

[発行] 杉並区高円寺北青少年育成委員会 [会長] 榎木 和江

コミュニティスクールの機能を活かし 「One and Only」の学園を目指します

高円寺学園学園長 田中 稔

初代橋本学園長から、開園3年目となる学園のバトンを渡されてから早1年が過ぎようとしています。改めてこの1年間を振り返ると新型コロナウイルス感染症の流行が繰り返される中ではありました。保護者・地域の方々と教職員が協力し知恵を出し合いながら、学園に通う子どもたちの為にできる限りの教育指導や支援を行ってまいりました。そうは言っても子どもたちの健全な育成は、1日の3分の1ほどしかいかない学校だけで成し遂げる事はできません。

家庭での教育を母体にして、地域の中で子どもたちの心身の健全な育成は図られます。恐れずに言うのであれば、優しい、暖かな地域の中でこそ、思いやりに溢れた子どもが育っていくのだと言えます。本学園の750名の児童・生徒たちは、私の在職したどの学校よりも温和で人間味のある子どもたち、純情な子どもたちであると感じます。きっと、そのように育てていった理由の一つに、高円寺北青少年育成委員会の皆様による夏休みラジオ体操、環境浄化パトロール、会報の発行などの真心籠った活動があるのだと確信しております。

令和4年度も「高円寺のまちとともにある高円寺学園」を目指し、コミュニティスクールのよさを生かして、地域の方々の思いや願いを大切にする学園運営を進めてまいりました。高円寺が「One and Only」唯一無二の街であるのなら、この高円寺学園も特別な光を放つ、子供たちにとても、保護者・地域の方にとっても「One and Only」の魅力あふれる学園とならなければならないません。

新型コロナウイルス感染症流行の大きな波は、幾度も訪れるかもしれません。しかし、「One and Only」の学園を目指し、地域を愛する育成委員会の皆様にご意見をいただきながら自立的・協働的な学校づくりを進めていきたいと思います。



地域の皆様と共に

杉森中学校校長 佐々木 啓之

今年度、杉並区立阿佐谷中学校から、杉並区立杉森中学校の校長として着任し、1年が経とうとしています。

この間、新型コロナウイルス感染症の影響の中、杉森中の子どもたちが豊かに学校生活を送ることができたのも、地域の皆様方の支えがあつかったからだと思います。また、今年度本校は創立75周年を迎えた。地域の皆様に見守られ支えられてきたからこそ、生徒の成長があり、学校が発展してきたのだと考えています。心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

子どもたちにとって、学校や家庭だけでなく地域で学ぶことも多くあります。子どもたちは、地域の中で考えたり、体験したりすることで、たくさんのことを学ぶとともに、地域の良さに気づいていきます。

地域の人と一緒に活動することで、地域の暖かさに気づいていきます。地域の人と一緒に活動することで、たくさんの顔見知りができ、子どもたちを見守り、健全な育成を図るための環境が豊かになります。さらに地域の良さや暖かさを感じ、地域で見守られている環境は、子どもたちが大人になった時、地域に役割を果たすことを当然と考えるようになります。

今後も地域の子どもたちの健全育成のために、地域の皆様と共に、本校教職員一同努力を重ねて参ります。

地域の皆様には、ぜひご支援とご協力をお願いいたします。



ラジオ体操 7月21日～27日

今年もコロナ禍ということもあり、7日間の開催となりました。高円寺学園・馬橋小学校の2会場で行なわれ、残念ながら6日目だけ雨で中止となりました。マスクで皆さんの笑顔が見られませんでしたが、来年こそは皆さんの笑顔が見られることを願っています。



環境浄化パトロール 年間10回実施

まだコロナの影響が残る中でのパトロールでしたが皆さまの協力のおかげで実施することが出来ました。最終日は自由参加でしたが高円寺学園の副学園長を始め13人の方の参加があり皆さまの子どもたちに対する思いが感じられました。今後は外出も増えてくると思いますがテーマに沿ってパトロールをしていきたいと思いますのでご協力よろしくお願ひいたします。



まばしち子まつり 12月10日

残念ながら
中止

令和元年の企画から計画通りの開催を今だ1度も行えていない「まばしち子まつり」ですが、残念ながら今年も直前に中止となってしまいました。

しかし準備したお菓子や景品は長く保管出来るものではなく楽しみにしてくれていた子供たちのためにもPTAで話し合いをしてお菓子と景品配布会が開かれました。

リトルラビッツのバトンワーリングの発表、馬橋小〇×クイズなど、急速でしたが楽しい時間を過ごす事ができました。

参加人数は全校生徒552名、未就学児65名、配布委員27名の総数644名です。



野外活動（ウルトラ・ラリー）

高円寺北育成委員会の実施事業の中でも、野外活動（ウルトラ・ラリー）は一番大きな事業ですが、コロナ禍のなか今まで通りのやり方では実施は難しい、と残念ながら今年度も中止としました。

次年度に向けて検討する中、自分たちが暮らすこの高円寺の街をより知って愛着をもつてもらいたいという本来の目的は見失わず、また中学生のボランティアの参加も今までどおりにしたいなど少しづつ形が見えてきました。高円寺学園が開校して通学範囲も広がり子どもたちの活動範囲も変わっています。

今回は高円寺南口の氷川神社（気象神社）、高圓寺（高円寺の地名の由来となったお寺）などをラリーコースの実踏として見て回りました。これから時間をかけて、委員・PTA・学校・児童館・地域で意見を出し合って新しい形での野外活動を模索していきます。ご協力よろしくお願いいたします。



令和4年度育成委員会事業

5月19日(木)	総会	…参加39名
6月30日(木)	委員研修	…参加15名
12月6日(火)	講演会	…参加30名
3月31日(火)	会報「いくせい」43号発行	…3000部

環境浄化パトロール

今年度のテーマ
「子どもたちがより安全に過ごせる街に」

5月23日(月)	生活環境の変化	…参加13名
6月20日(月)	子どもたちのたまり場	…参加9名
7月19日(火)	繁華街の中の様子	…参加11名
9月13日(火)	住宅街危険箇所のチェック	…参加8名
10月17日(月)	今の中街	…雨天のため中止
11月18日(金)	有害環境のチェック	…参加8名
12月19日(月)	24時間営業の実態	…参加12名
1月26日(木)	子どもたちの立ち寄り場所	…参加12名
2月25日(土)	ウルトラ・ラリーのコースチェック	…参加13名
3月6日(月)	安心できる街に	…参加13名

その他

11月22日(火)	青少年育成委員会活動報告会	…参加10名
-----------	---------------	--------

通年	東京都環境改善活動 (不健全図書パトロール)	…2名活動
----	---------------------------	-------

令和4年度子ども対象事業

7月21日(木) ～27日(水)	ラジオ体操 高円寺学園 馬橋小	…参加832名 …参加1474名 計2306名
---------------------	-----------------------	-------------------------------

12月10日(土)	まばしち子まつり(中止) 代案としてクイズ&景品・お菓子配布	…参加644名
-----------	-----------------------------------	---------

12月11日(日) 18日(日) 25日(日)	杉並学童育成野球大会 高学年6チーム 低学年6チーム 小学年6チーム	…参加860名
-------------------------------	--	---------

3月6日(月)	杉森中学校 卒業記念講演会	…参加335名
---------	------------------	---------

3月11日(土)	高円寺学園中学部 卒業記念講演会	…参加325名
----------	---------------------	---------

杉並東地区学童育成野球大会 12月11・18・26日

今年度の大会もコロナ感染に配慮して参加者全員揃っての開会式・閉会式は実施できませんでしたが馬橋公園・馬橋小校庭・杉一小校庭の3会場に野球少年たちの元気な声が響きました。

本大会は公式戦ではなくあくまで学童育成という観点で開催しています。参加するチームは勝敗にこだわらずふだんとは違うポジション・打順・作戦で臨みました。そのため参加する子どもたちあまり緊張せずのびのびプレーすることができます。

天候などの関係で予備日も使って週間にわたる大会となりましたが集中力を切らすことなくチームワークで頑張りました。

日々の練習の成果を發揮し好プレーが続出、寒空を吹き飛ばすような熱気に対応にも力が入りました。

高学年の部(5・6年)
優勝 杉ニアトムズA

低学年の部(3・4年)
優勝 杉ニアトムズA

小学年の部(1・2年)
優勝 杉一野球クラブ

